

第29回

(通算3575回) 例会
令和6年2月29日
例会場: ホテルアークリッシュ豊橋

物流2024年問題に挑む 女性起業家の新しいビジネスモデル

国際奉仕委員会 担当



2023-24 RI テーマ ● 世界に希望を生み出そう

2月 平和構築と紛争予防月間



福井 敬 会長

村井 美映 様

青木 良浩
プログラム委員長

会長挨拶

福井 敬 会長

私達が意思決定をするときに、先入観や経験則、直感などに頼って非合理的な判断をしてしまう心理傾向のことを「認知バイアス」と言います。「バイアス」とは、傾向や先入観といった思考や判断に偏りをもたらす思い込み要因や、得られる情報が偏っていることによる認識の歪みのことを意味します。この認知バイアスというのはいくつもの種類に分けることができますが、その中でも特徴的なものに「確証バイアス」と「現在バイアス」があります。

確証バイアスとは、自分にとって都合の良い情報ばかりを無意識的に集めてしまい、反証する情報を無視したり、集めようとしなかったりする傾向のことです。人の脳は都合の良いように頭に入ってくる情報を取捨選別して自分の考え方を正当化する傾向があります。確証バイアスを防ぐ方法の一つとして、信頼のあるデータや具体的な数字を根拠にもう一度自分の考え方を再考することが大切です。

そして、現在バイアスとは、未来の大きな利益の可能性よりも、目の前にある小さな利益の現実を重視する心理傾向を言います。この心理傾向は、先延ばしをしたがる心理とも言えます。

未来的な思考は、目の前の短絡的な欲求に負けやすいとされています。考えてみれば、太古の人間は一年後に生きている保証は無かったため「現在」を大切に感じるの、当たり前のことです。現代に生きる人間も、本質は同じで、現在バイアスや先延ばし癖は、このような脳の仕組みから生まれるとも考えられます。

私も「福井会長はロータリアンの鏡だ」という意見が仮にあったとしても、そのような意見で気分を良くする「確証バイパス」に陥ることなく、まだ4カ月余り任期があるので、そんなに頑張らなくていいだろうという先延ばし癖を断ち切って会長の経験が自分の成長に役立つという思いで、残りの任期を粛々とやっていきたいと考えています。

卓話者紹介

青木 良浩 プログラム委員長

先週、我が社ホイテクノ物流の勤続表彰がありました。そこで勤続30年のドライバーが「今までは長距離運行は大変だったが、どうやったら限られた時間の中で荷物を積み下ろして帰ってこれるかという工夫の余地がドライバーとしてあった。今は規制で守られてる面もあるが、その醍醐味が無くなった気がする」と話していました。ここには本日の卓話のヒントがあると思います。個人の生活を守りながら、どの様に物流問題を解決していくかという所も踏まえた面白いお話が聞けることを楽しみにしています。

卓話

株式会社スペース 代表取締役 村井 美映 様

現在トラック運転手の長時間労働が問題とされており、今年の4月からトラック運転手の時間外労働の労働規制が適用されます。これに伴い、来年度は国内物流の14%、年間4億tもの荷物が運べなくなってしまうという課題を抱えています。これまでの長距離輸送は2泊3日程かけて、関東から関西くらいの距離を運ぶのが通常でした。しかし、労働時間の問題を加味すると、輸送に時間が掛かってしまい、それにより物流費が増え、商品の物価が上がってしまいます。

そこで弊社は「ドラ基地」という中継輸送のマッチングサービスの開発を行っており、3月4日に正式にリリースさせていただきます。中継輸送とは複数のトラックがリレー形式に荷物を運び合うことです。大手企業さんは社内で中継輸送が出来ていますが、物流業界の99%を中小企業が支えている中で、他社同士で行う中継輸送はなかなか実現できませんでした。そこで実行上の課題を洗い出し、弊社が間に入ることで実現していこうとしています。実際に中継拠点が予算の問題等で建てられなかったという課題がありましたが、弊社は現在37拠点、78区画持っており、運送会社様の余っている敷地を使っていない時間に貸していただくシェア型で、全国の運送会社様達が気軽に使える様

な仕組みを整えました。

続いて、どの様に現在のビジネスモデルをつかっていったかについてお話させていただきます。運送会社様は、当時法改正を乗り越えるために何億もかけてM&Aや中継地点の新設を行おうとしていましたが、本当にそこまでしなければ乗り越えられないのかと思い、中継拠点をシェアするという発想が生まれました。そこで、このアイデアを誰かにジャッジしてもらうために東三河ビジネスプランコンテストに応募したところ、最優秀賞をいただき、そこで初めてこのアイデアはスタートアップ企業だと言われました。

スタートアップ企業の特徴は成長スピードがとても早く、社会貢献を意識しているという点です。また、私達は急成長をするために資金が必要になります。この資金は売上ではまかなうことが出来ず、ご出資をいただくため、出口戦略をしっかりと検討しなければいけないという点も大きな特徴の一つです。

拠点のシェアサービスを始めてみて、拠点は十二分に集まりましたが、お客様からの「荷物を中継拠点まで持っていった後の中継相手は紹介してもらえないのか」という声が圧倒的に多く、お客様が何を求めているのかという深掘りが全く出来ていなかったということに気づきました。これが一つの学びとなり「拠点のシェアサービス」から「中継輸送のマッチングサービス」へビジネスモデルを変更しました。

スタートアップ企業の成功確率は1000分の3と言われていますが、国も行政も東三河も含めてスタートアップ企業を支援してくれています。これは、人の心を動かしてイノベティブの心を持っているスタートアップ企業を支援することは、地域貢献や地方創生にや地場を強めることに繋がっていくからだと思います。今後とも皆さまにご支援いただければ幸いです。

会長報告

福井 敬 会長

1. ガバナーエレクト事務所より、2024-25年度地区委員会出向者への委嘱状が届いています。

地区諮問委員会 委員	: 村井 總一郎 会員
ロータリー財団委員会 委員長	: 高山 景一 会員
危機管理委員会 委員	: 高山 景一 会員
学友委員会 委員	: 高山 景一 会員
RFF実行委員会 委員	: 高山 景一 会員
ロータリー財団監査委員会 副委員長	: 佐々木 利政 会員
RFF実行委員会 副委員長	: 佐々木 利政 会員
国際奉仕委員会 委員	: 岩瀬 清 会員
インターアクト委員会 委員	: 植村 忠慶 会員
ロータリーアクト委員会 副委員長	: 柳原 茂 会員
補助金委員会 委員	: 久保田 充三 会員
米山記念奨学委員会 委員	: 伊藤 健一 会員

幹事報告

伊藤 晴康 幹事

1. 第22回R I台湾囲碁大会開催案内が届きました。参加をご希望の方は事務局までご連絡ください。
5月18日(土) 台湾・桃園市
2. 例会終了後に4Fグリーンルームにて創立75周年記念実行委員会を開催します。

ニコニコBOX

山本 勤司 ニコニコ委員

- 村井さんようこそ豊橋RCへ。卓話を楽しみにしています 福井 敬 会長、伊藤 晴康 幹事
- 卓話者の村井美映氏のご紹介をさせていただきます 青木 良浩 プログラム委員長
- 2月19日地区のクラブ社会奉仕委員長会議で、表浜海岸清掃のスピーチをさせていただきました 柳原 茂 社会奉仕委員長
- 2月22日に第2回クラブ国際奉仕委員長会議に卓話者として登壇させていただきました。非常に良い経験となりました 笠原 元樹 国際奉仕委員会副委員長
- 村井さんようこそ、お話し楽しみにしています 神野 吾郎 会員
- 多くの皆さまに私どもの受賞を祝っていただきありがとうございました 高須 博久、鈴木 良昌 会員
- 高須さん、鈴木さん、おめでとうございますの会、大成功でした 高須さん 鈴木さんおめでとうの会発起人スタッフ一同
- 2月16日にサーラコーポレーションの役員を退任しました。今後は社外の活動を中心に行ってまいりますので、引き続きよろしく願いいたします 松井 和彦 会員
- 松井和彦会員にお世話になりました。ありがとうございました 松岡 真由美 会員
- 先日行われた鎌倉バレエコンクールと、滋賀バレエコンクールで生徒が上位入賞と審査員賞をいただき、夏に開催されるロシアガラコンサートを手に入れました。これからも丁寧に指導していきたいと思っております 河合 珠美 会員
- メンバー33人をかかえ、約30年続いたお酒をたしなむ会「銘酒会」が解散になってしまいました。グループLINEでのある方の一言での事でした。恐るべしSNS。ロータリーでも気をつけねばと思いました 伊藤 健一 会員
- 1月14日にお亡くなりになりました清水良彦会員のご息女様より佐々木会員がメッセージをお預かりしております 父がロータリーで大変お世話になりました。大勢の方が通夜並びに告別式にご参列いただきありがとうございました。2月14日に滞りなく四十九日を行うことができました (順不同)

本日のゲスト

株式会社スペース 代表取締役 村井 美映 様
米山奨学生 ブレンテグシ エンプバヤスガラン 君

歌

ソングリーダー 宮本 順子 会員



「たきび」

出席報告

岡村 正造 出席委員

当日出席者 67名 計算会員数 91名中24名欠席
総会員数 110名 出席率 73.63%

例会予定

3月7日(木) 卓話「人道的国際奉仕について」
3月14日(木) 地区出向者報告